

ムーシールドによる 反対咬合の早期初期治療 筋機能訓練装置

【著】柳澤宗光／柳澤百子

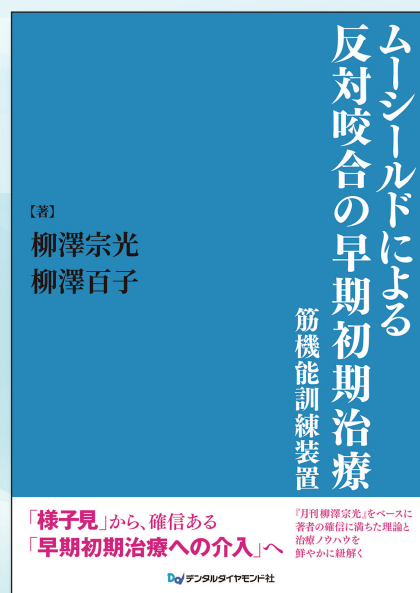
「様子見」から、確信ある
「早期初期治療への介入」へ

「ムーシールド」は、柳澤宗光氏考案の反対咬合の早期初期治療用のオーラルシールドです。

本書は版を重ね長期にわたりご好評をいただいている書籍『月刊 柳澤宗光』をベースに、「ムーシールド」のコンセプトや治療の実際などを最新の知見に基づいてアップデートしています。「ムーシールド・CLIII」「ムーシールド・ムータン」のケースプレゼンテーションも追加され、さらに充実の内容になっています。「ムーシールド」をお使いの先生方、興味のある先生方にはぜひお読みいただきたい一冊です。

こんな先生にお勧めです

- ムーシールドをお使いの先生、ムーシールドの理解を深めたい先生
- ムーシールドを使ってみようとお考えの先生
- 『月刊 柳澤宗光』を以前ご購入いただき、情報のアップデートをご希望の先生



A4判・124頁・オールカラー
本体6,000円＋税

CONTENTS

- Chapter 1 反対咬合の社会的な位置づけ
- Chapter 2 不正咬合の原因とその治療
- Chapter 3 筋機能訓練装置
- Chapter 4 ムーシールドの構造、造り方
- Chapter 5 初期治療の適応症・非適応症
- Chapter 6 ムーシールドの使用法
- Chapter 7 反対咬合治療のガイドライン
—早期初期治療の重要性—

ケースプレゼンテーション

総論

- Case 1 治療開始：5歳4ヵ月
- Case 2 治療開始：5歳1ヵ月
- Case 3 治療開始：10歳4ヵ月
- Case 4 治療開始：8歳7ヵ月
- Case 5 治療開始：3歳2ヵ月
- Case 6 治療開始：6歳5ヵ月
- Case 7 治療開始：5歳8ヵ月
- Case 8 治療開始：3歳0ヵ月
- Case 9 難症例・注意が必要な症例 ラテラルクロスバイト
- Case 10 難症例・注意が必要な症例 骨格性反対咬合＋下顎前歯の叢生

詳しい
情報は
コチラ

